

第2部

- 目指す姿 III 誰もが安全・安心に暮らせる社会
 - 基本目標III-1 女性に対するあらゆる暴力の根絶 (No. 263)
- 目指す姿 IV 男女共同参画社会の実現に向けた基盤が整う
 - 基本目標IV-1 固定的性別役割分担意識や偏見の解消 (No. 475)

ページ	事業名等	正	誤	No.
		関連事業実績(令和4年度)	関連事業実績(令和4年度)	
48	出会い系サイトなどの児童の利用禁止に関する広報啓発活動の推進	<p>小・中学生、高校生及び学校教育関係者等を対象としたサイバーセキュリティ講演等及びリーフレットの配布により、出会い系サイトの利用禁止やSNSサイトの適正利用に関する広報啓発活動を継続的に実施した。</p> <p>(サイバーセキュリティ講演実施回数：803回、受講人数：99,549人)</p> <p>※数値は令和4年度のもの</p>	<p>小・中学生、高校生及び学校教育関係者等を対象としたサイバーセキュリティ講演等及びリーフレットの配布により、出会い系サイトの利用禁止やSNSサイトの適正利用に関する広報啓発活動を継続的に実施した。</p> <p>(サイバーセキュリティ講演実施回数：823回、受講人数：107,929人)</p> <p>※数値は令和4年度のもの</p>	263
68	インターネットを利用したわいせつ事犯対策の推進	<p>サイバー空間の防犯活動に関心がある学生をサイバー学生ボランティアに委嘱し、インターネット上に氾濫する違法情報等を早期に把握すると共に、小・中学生、高校生及び学校教育関係者等を対象としたサイバーセキュリティ講演等及びリーフレットの配布により、わいせつ事犯の被害者にならないよう広報啓発活動を継続的に実施した。</p> <p>(サイバーセキュリティ講演実施回数：803回、受講人数：99,549人)</p> <p>※数値は令和4年度のもの</p> <p>(削除依頼数：6,480件、削除情報数：6,433件)</p> <p>※数値は令和4年中のもの</p>	<p>サイバー空間の防犯活動に関心がある学生をサイバー学生ボランティアに委嘱し、インターネット上に氾濫する違法情報等を早期に把握すると共に、小・中学生、高校生及び学校教育関係者等を対象としたサイバーセキュリティ講演等及びリーフレットの配布により、わいせつ事犯の被害者にならないよう広報啓発活動を継続的に実施した。</p> <p>(サイバーセキュリティ講演実施回数：823回、受講人数：107,929人)</p> <p>※数値は令和4年度のもの</p> <p>(削除依頼数：6,480件、削除情報数：6,433件)</p> <p>※数値は令和4年中のもの</p>	475